

国文学界に及ぼした 「松平文庫」発見の衝撃

講演会のご案内

文化面での島原の宝といえる松平文庫。旧藩主松平家に伝わる数多くの和漢の書籍が残されています。その中には、原本が失われ、松平文庫の写本が国内最古といわれるものもあり、多くの研究者がひんぱんに訪れています。

松平文庫の存在そのものは、島原では以前から知られていましたが、全国的には昭和30年代に国文学者により「発見」され、その内容の素晴らしさが確認されて有名になったところです。

今回は、その松平文庫発見が国文学界に与えた「衝撃」ということで、熊本県立大学の鈴木元先生をむかえ、講演会を企画しました。私たち市民に、松平文庫の素晴らしさがどのようなものか、その一端をお話していただきます。

入場無料ですので、多数の参加をお待ちしております。

日時 平成20年10月25日(土) 午後2時～

場所 森岳公民館大ホール

入場料 無 料

講師 鈴木 元 先生 (熊本県立大学文学部教授)



松平文庫収蔵庫

**どなたでも
お気軽に
ご参加ください!**

主 催 : 島原市教育委員会・島原図書館・島原文化連盟

問合せ先 : 島原市教育委員会 社会教育課 電話0957-68-5473